

津房地区の皆様へ  
まちづくり協議会の事務局は  
月・火・木の週三日開いています  
ご意見などお寄せ願います。

HP: <https://tsubusa.com/>

# 津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第64号 令和5年1月  
発行:津房地区まちづくり協議会  
事務局:津房地区公民館内  
電話:48-2001

## 年頭のご挨拶を 申し上げます



津房地区まちづくり協議会  
会長 菅原 維範



地区の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこと  
とお喜び申し上げます。  
平素より協議会の活動に対し、ご理解とご協力を  
賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ことは滅多にない穏やかな天候で幕開け  
しましたが、国内での新型コロナウイルスの第8波の渦中、  
海外ではウクライナでの悲劇の継続、主要国での独  
裁政体の横行、社会の分断と格差の拡大といった、  
混沌とした世情での幕開けとなりました。

その余波による世界的な資源獲得競争に端を発した  
極度のインフレで、私たちの生活は難渋する一年と  
なりそうです。

新型コロナウイルスのまん延もインフレの加速も、高齢者  
率が高い当地区にとってはたいへん厳しい向かい風  
となりますが、最近の報道では、新型コロナウイルスの扱い  
が従来のインフルエンザに近いものに制度変更とな  
りそうな状況より、ここ2年間ほど中止していた高  
齢者の交流サロン、地区や小学校のイベントへの一  
般地区民の参加などの事業を復活させ、住民間の絆  
を確認し合い、みんなの気分を明るくすること、  
この向かい風を乗り越えたいと存じます。

当協議会の使命として取り組むべき課題はたいへ  
ん多いですが、『高齢者も安心して、いきいきと暮ら  
せるムラづくり』を最優先課題として活動して参り  
ます。

住民各位には引き続きご協力頂きますようお願い申  
し上げます。  
最後に、地区の皆様には健やかで穏やかな一年  
となりますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせ  
て頂きます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## あんしん生活お守りキット制度へ \*\*再度の加入呼びかけ\*\*



昨秋発行の協議会だより61号で事前案内し、11月下旬に区長さん  
経由で全戸配布した書類にて加入を呼びかけました標題の件、多くの集  
落、世帯で趣旨に賛同いただき、加入書類(ピンク色の用紙・緊急連絡  
シート封入者名簿)を区長さん経由にて送付いただきました。

多忙な師走にご加勢いただいた区長さん、小組合長の方々ご協力あり  
がとうございました。

ただ、送付された枚数をカウントしたところ、当地区の世帯数と届け  
数との差が大きいことから、未提出の世帯が相当ある様です。

繰り返しの呼びかけとなりますが、地区内への救急車の出動が頻繁に  
見られる状況より、一刻を争う様な緊急事態は、同居家族が多いとか、  
まだ若くて健康だからとかの状況や理由に関係なく、発生するものです。  
ご自身やご家族の安心と安全確保の自助努力として、是非加入されま  
すよう重ねてお奨めします。

もし、提出を忘れていた方、あるいは、思い直して加入された方がい  
れば加入書類類を2月中旬までに当協議会・事務局あて送付(郵送で可)  
下されば間に合いますので宜しくお願いします。

## 花木と夏花苗の頒布希望を募ります!

「津房郷を季節の花で飾ろう!」と、ことしも「花いっぱい運動」を展開  
します。

例年どおり、「桜」などの花木苗と「サルビア」等の夏花苗を無料頒布しま  
す。(花木苗は3月、夏花苗は5月に頒布予定)

各区長さんに集落単位での希望数の取り纏めを別途お願いいたしますので、  
希望される方は2月6日までに 樹種と本数を集落の区長さんへ連絡  
願います。

【花木】桜(ソメイ吉野)、山茶花(サザンカ)、辛夷(コブシ)  
ハナミズキ、さつき(ツツジ)、アジサイ

【花苗】マリーゴールド、サルビア

### ご注意点

- ① 植栽場所は共有、私有を問いませんが、公道に面し、  
一般通行者の目に触れる場所限定です。
- ② 希望総数が多くて予算枠を越える場合は本数を調整させていただきます。



## 予約制乗り合いタクシーの導入に 関する専門委員会の業務終了



運行中のコミュニティバスよりも利便性、合理性に優れた公  
共交通を行政と住民との協働で検討しようと、昨年2月に当協  
議会に専門委員会を設け、市・担当課、関係集落の区長さん方  
の三者連携して活動してきました。

昨年4月から12月末までの実証運行と並行して利用登録の  
勧誘や利用勝手に関するアンケート調査活動などを経て、ほぼ  
所期の運行方式と利用率が実現できたと判断できたことから、  
当該専門委員会としての業務を終了しました。

利用者登録の促進や、利用率向上の業務は当協議会のあんしん  
生活部会の仕事として引き継ぐこととします。

専門委員会のメンバーとして計9回の打ち合わせに参加願  
った専門委員各位と、ご協力頂いた関係集落の区長さんには紙上  
にてお礼申し上げます。

なお、令和5年1月からは、津房の2系統の運行コース  
の経路にある佐田、深見地区の集落を加えたフルコースで  
実証運行が継続され、その  
検証結果が加味された内容  
で本格運行に移行する運び  
となります。



12月27日の協議最終回

## 高齢者世帯へ夕食お弁当をお届けします \*今回は南部・西部集落対象\*

おひとりの暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯へ  
「元気の出るお弁当」をお届けします。

来る2月19日(日)の夕食用として

午後5時ごろ 区長さん経由でお届けします。

今回は南部集落(若林、小田、大内、東椎屋  
丸田、菅籠)と、西部集落(板場、川崎、松本)  
です。

【お配りする対象は】

- 概ね75才以上のおひとり世帯
- 概ね80才以上の高齢者のみ世帯

該当世帯の方、当日の夕食は作らないよう  
ご注意ください。

